



平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月3日

上場会社名 株式会社 デンソー

上場取引所 東 名

コード番号 6902 URL <http://www.denso.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 加藤 宣明

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 浅若 正識

TEL 0566-25-5850

四半期報告書提出予定日 平成24年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(記載金額は百万円未満を四捨五入表示)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	2,214,389	△6.1	82,108	△52.9	96,328	△49.0	36,366	△71.9
23年3月期第3四半期	2,358,025	11.3	174,435	121.4	188,781	101.3	129,347	156.8

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 △69,332百万円 (—%) 23年3月期第3四半期 47,749百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	45.12	—
23年3月期第3四半期	160.50	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	3,358,653	1,953,240	55.3
23年3月期	3,380,433	2,072,443	58.1

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 1,855,885百万円 23年3月期 1,962,399百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	22.00	—	24.00	46.00
24年3月期	—	23.00	—		
24年3月期(予想)				23.00	46.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,110,000	△0.7	135,000	△28.3	149,000	△28.1	82,000	△42.7	101.75

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正については、本日(平成24年2月3日)公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期3Q	884,068,713 株	23年3月期	884,068,713 株
② 期末自己株式数	24年3月期3Q	78,166,787 株	23年3月期	78,201,850 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期3Q	805,893,068 株	23年3月期3Q	805,876,462 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績予想には、現時点での入手可能な情報に基づく将来の予測が含まれています。今後の事業運営や為替の変動等内外の状況の変化により、実際の業績が記載の予想数値と大幅に異なる可能性があります。なお、業績予想については、平成23年10月28日の平成24年3月期第2四半期の決算発表時に公表した数値から本資料において修正しています。連結業績予想の修正については、本日(平成24年2月3日)公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。業績予想に関する事項は、【添付資料】P. 2「1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法について)

当社は、平成24年2月3日に証券アナリスト・機関投資家向け説明会を開催する予定です。この説明会で使用する資料については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

「参考」個別業績予想

平成24年3月期の個別業績予想（平成23年4月1日～平成24年3月31日）

（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円	銭
通期	2,020,000	3.8	40,000	11.7	99,000	7.2	60,000	△17.6	74	45

（注）個別業績予想数値の当四半期における修正の有無：有

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 追加情報	7
(5) セグメント情報等	7
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

構造改革への取り組みの最終年にあたる本年は、2本柱である「事業体質のスリム化」と「次の成長に向けた体制づくり」を完遂するとともに、技術開発の面では、省燃費技術に加え、安全分野や情報通信分野にも積極的に取り組んでいます。

当第3四半期連結累計期間の業績は、東日本大震災の影響による減産から生産を挽回したものの、上半期の震災影響や、さらにタイの洪水による一時的な減産により、売上高は2兆2,144億円（前年同期比1,436億円減、6.1%減）と減収になりました。営業利益は、売上減少による操業度差損や円高による為替差損により、821億円（前年同期比923億円減、52.9%減）、経常利益は963億円（前年同期比925億円減、49.0%減）、四半期純利益は364億円（前年同期比930億円減、71.9%減）と減益になりました。なお、税制変更に伴う繰延税金資産の取り崩しにより、158億円を法人税等調整額として計上しました。

セグメント別の業績は、日本は、震災から生産は回復したものの、タイ洪水の影響を受け、売上高は1兆5,555億円（前年同期比655億円減、4.0%減）と減収になりました。営業利益は、売上減少による操業度差損により、361億円（前年同期比443億円減、55.1%減）と減益になりました。

北米地域は、米国カーメーカーの車両生産は好調なもの、震災による日系車減産の影響が残り、売上高は3,503億円（前年同期比459億円減、11.6%減）と減収、営業利益は、操業度差損等により14億円（前年同期比175億円減、92.8%減）と減益になりました。

欧州地域は、主に欧州カーメーカー向けに売上が増加したものの為替差損により、売上高は2,865億円（前年同期比45億円減、1.6%減）と減収、営業利益は、49億円（前年同期比36億円減、42.0%減）と減益になりました。

豪亜地域は、震災による日系車減産やタイ洪水の影響により、売上高は4,442億円（前年同期比368億円減、7.6%減）と減収、営業利益は、操業度差損等により375億円（前年同期比256億円減、40.5%減）と減益になりました。

その他地域は、売上高は438億円（前年同期比17億円減、3.7%減）と減収、営業利益は24億円（前年同期比29億円減、54.3%減）と減益になりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産については、投資有価証券の減少等により、前連結会計年度末に比べ218億円減少し、3兆3,587億円となりました。

負債については、長期借入金の増加等により、前連結会計年度末に比べ974億円増加し、1兆4,054億円となりました。

純資産については、為替換算調整勘定、その他有価証券評価差額金の減少等により、前連結会計年度末に比べ1,192億円減少し、1兆9,532億円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の連結業績予想については、タイ洪水の影響を織り込み、売上高は3兆1,100億円（前期比215億円減、0.7%減）、営業利益は1,350億円（前期比533億円減、28.3%減）、経常利益は1,490億円（前期比582億円減、28.1%減）、当期純利益は820億円（前期比610億円減、42.7%減）に修正いたします。

前提となる為替レートは、1 US \$ = 78円、1 ユーロ = 109円です。

なお、上記の業績予想には、現時点での入手可能な情報に基づく将来の予測が含まれています。今後の事業運営や為替の変動等内外の状況変化により、実際の業績が記載の予想数値と大幅に異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	520,380	474,104
受取手形及び売掛金	486,722	524,434
有価証券	413,247	490,596
たな卸資産	288,736	320,137
その他	157,040	144,685
貸倒引当金	△1,614	△1,466
流動資産合計	1,864,511	1,952,490
固定資産		
有形固定資産		
機械装置及び運搬具(純額)	332,880	300,258
その他(純額)	490,348	479,109
有形固定資産合計	823,228	779,367
無形固定資産		
	17,122	14,981
投資その他の資産		
投資有価証券	516,186	419,087
その他	159,700	193,000
貸倒引当金	△314	△272
投資その他の資産合計	675,572	611,815
固定資産合計	1,515,922	1,406,163
資産合計	3,380,433	3,358,653
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	394,801	397,356
短期借入金	93,978	36,629
1年内償還予定の社債	—	50,000
未払法人税等	24,941	6,132
賞与引当金	53,514	23,097
役員賞与引当金	524	365
製品保証引当金	55,459	47,984
その他	169,254	173,429
流動負債合計	792,471	734,992
固定負債		
社債	190,000	190,000
長期借入金	115,622	270,911
退職給付引当金	184,057	186,919
役員退職慰労引当金	1,969	1,845
その他	23,871	20,746
固定負債合計	515,519	670,421
負債合計	1,307,990	1,405,413

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	187,457	187,457
資本剰余金	266,616	266,625
利益剰余金	1,741,008	1,739,496
自己株式	△198,584	△198,496
株主資本合計	1,996,497	1,995,082
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	129,215	83,702
繰延ヘッジ損益	59	307
為替換算調整勘定	△163,372	△223,206
その他の包括利益累計額合計	△34,098	△139,197
新株予約権	3,462	3,543
少数株主持分	106,582	93,812
純資産合計	2,072,443	1,953,240
負債純資産合計	3,380,433	3,358,653

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
売上高	2,358,025	2,214,389
売上原価	1,982,039	1,935,449
売上総利益	375,986	278,940
販売費及び一般管理費	201,551	196,832
営業利益	174,435	82,108
営業外収益		
受取利息	5,783	7,089
受取配当金	6,179	6,740
為替差益	1,003	102
持分法による投資利益	3,879	3,630
その他	7,201	7,313
営業外収益合計	24,045	24,874
営業外費用		
支払利息	4,044	5,002
固定資産除売却損	3,084	2,570
その他	2,571	3,082
営業外費用合計	9,699	10,654
経常利益	188,781	96,328
特別利益		
固定資産売却益	181	—
貸倒引当金戻入額	291	—
負ののれん発生益	4,048	—
子会社退職給付制度移行時差異	—	534
特別利益合計	4,520	534
特別損失		
投資有価証券評価損	2	577
独禁法関連損失	—	6,142
特別損失合計	2	6,719
税金等調整前四半期純利益	193,299	90,143
法人税、住民税及び事業税	40,632	21,479
法人税等調整額	10,567	26,071
法人税等合計	51,199	47,550
少数株主損益調整前四半期純利益	142,100	42,593
少数株主利益	12,753	6,227
四半期純利益	129,347	36,366

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	142,100	42,593
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△28,305	△45,532
繰延ヘッジ損益	475	248
為替換算調整勘定	△65,546	△64,917
持分法適用会社に対する持分相当額	△975	△1,724
その他の包括利益合計	△94,351	△111,925
四半期包括利益	47,749	△69,332
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	40,885	△68,733
少数株主に係る四半期包括利益	6,864	△599

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 追加情報

当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
(法人税率の変更等による影響) 「経済社会の構造の変化に対応した税制の構築を図るための所得税法等の一部を改正する法律」(平成23年法律第114号)及び「東日本大震災からの復興のための施策を実施するために必要な財源の確保に関する特別措置法」(平成23年法律第117号)が平成23年12月2日に公布され、平成24年4月1日以後に開始する連結会計年度から法人税率の引下げ及び復興特別法人税の課税が行われることとなりました。これに伴い、繰延税金資産及び繰延税金負債の計算に使用する法定実効税率は従来の39.89%から、平成24年4月1日に開始する連結会計年度から平成26年4月1日に開始する連結会計年度に解消が見込まれる一時差異については37.31%に、平成27年4月1日に開始する連結会計年度以降に解消が見込まれる一時差異については34.94%となります。この税率変更により、繰延税金資産の金額(繰延税金負債の金額を控除した金額)は9,400百万円減少し、その他有価証券評価差額金は6,385百万円、法人税等調整額は15,798百万円それぞれ増加しています。

(5) セグメント情報等

[セグメント情報]

I 前第3四半期連結累計期間(自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	日本	北米	欧州	豪亜	計		
売上高							
(1) 外部顧客への売上高	1,194,372	390,428	282,452	445,427	2,312,679	45,346	2,358,025
(2) セグメント間の内部売上高	426,635	5,767	8,568	35,556	476,526	142	476,668
計	1,621,007	396,195	291,020	480,983	2,789,205	45,488	2,834,693
セグメント利益	80,379	18,832	8,493	63,091	170,795	5,249	176,044

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、南米等の現地法人の事業活動を含んでいます。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位: 百万円)

利益	金額
報告セグメント計	170,795
「その他」の区分の利益	5,249
セグメント間取引消去	△1,609
四半期連結損益計算書の営業利益	174,435

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	日本	北米	欧州	豪亜	計		
売上高							
(1) 外部顧客への売上高	1,138,798	344,729	276,876	410,259	2,170,662	43,727	2,214,389
(2) セグメント間の内部売上高	416,736	5,610	9,611	33,950	465,907	76	465,983
計	1,555,534	350,339	286,487	444,209	2,636,569	43,803	2,680,372
セグメント利益	36,099	1,357	4,923	37,523	79,902	2,398	82,300

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、南米等の現地法人の事業活動を含んでいます。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	79,902
「その他」の区分の利益	2,398
セグメント間取引消去	△192
四半期連結損益計算書の営業利益	82,108

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第3四半期連結累計期間において、総額37,879百万円の剰余金の配当を行っています。